

質 問 者

大阪府議会議員 八重樫 善幸

質問予定概要

		質問日	令和5年12月7日4番
発言の種別	・代表質問	・一般質問	
発言の要旨			答弁を求める者
項目	内 容		
1. 府立高校の脱炭素化の取組みについて	・ 脱炭素化に向けて、特に府有建築物として占める割合の大きい府立高校の現在の取組み状況について問う。		
2. 小中学校の不登校対策について	① 小中学校の不登校者数の激増という、府の課題についてどう捉えているのかを問う。		
	② 保護者が相談できるような体制が必要と考えるが、保護者の悩み等に対する府としての取組みについて問う。		
	③ 未然防止から不登校の兆しの段階での早期対応、不登校の子どもたちの学びと進路を確実に保障するために、今後、府としてどのように進めていくのかを問う。		
3. 難聴児への手話獲得支援について	・ 聴覚に障がいのある子どもとその保護者を支える活動について、(公財)日本財団の支援が終了した後も、引き続き府がしっかりと支えていくべきと考えるが、所見を問う。		
4. IR事業について	① 大阪IRの現在の事業計画で金融機関からの融資が本当に確実なのか見解を問う。		
	② 本年4月のIR区域整備計画の認定に際して、推計に用いる各種データ等の精緻化に係る条件が付されている点について、今後、事業者に対しどのように取組みを促し、様々な懸念をどのように払拭していくのかを問う。		
5. 万博会場の建設費の増額について	・ 知事は、令和5年11月1日の2025年大阪・関西万博推進本部会議で、協会の説明を聞き、その日にうちに、大阪府・市としての対応方針を示したが、なぜ、現状の説明で、今回の500億円もの上振れをやむを得ないものと判断できたのかを問う。		